

# 第 24 回日赤検査学術大会抄録集（抜粋）

---

# 学術大会運営のお知らせ

## A 学術大会に参加される方へ

本学術大会は原則的に事前申込制となっております。参加申し込み期間は終了しました。  
ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

### 1. 参加受付

受付は9月7日（土）・8日（日）ともに8：30より会場前で各ブロックに分かれて行います。名札と領収書をお渡しいたしますので、学術大会期間中は必ず着用してください。

日赤技師会未加入の方は、受付で入会手続きをお願いします。（年会費 2,000 円）

### 2. 参加費

学術大会参加費は **10,000 円** となっております。参加当日、受付にてお納めください。

### 3. 会員意見交換会

9月7日（土）の学術大会終了後、リーガホテルゼスト高松にて会員意見交換会を開催いたします。  
尚、学術大会で使用した名札を着用してご参加ください。

## B 一般演題の演者の方へ

1. 発表形式は PC プロジェクター1 台による口演形式とします。
2. 使用する PC は Microsoft Windows10、ソフトは Microsoft PowerPoint 2019 を使用します。なお Macintosh には対応いたしません。
3. 発表データ（スライド）は、USB メモリにてご持参ください。また、最新のウイルス駆除ソフトで感染のないことをご確認ください。（スライドの作成方法は、下記をご覧ください）
4. ファイル名は「演題番号：演者氏名」（例「5：高松太郎」）としてください。演題番号は事務局より通知いたします。
5. 持ち込み PC による発表はできませんのでご容赦ください。
6. 発表時間は 7 分、質疑応答時間は 3 分です。時間厳守でお願いいたします。
7. 発表 10 分前までには、会場の次演者席に待機してください。
8. PC 操作は演台上で演者自身が行ってください。演台上にパソコン・マウス・レーザーポインタを設置します。

## 《スライド作成方法》

1. スライドは、なるべく「Microsoft PowerPoint 2019」で作成してください。  
他バージョンで作成した場合、位置ずれが起きる可能性がありますので、あらかじめ動作確認を行ってください。
2. スライドのサイズは標準（4：3）またはワイド画面（16：9）としてください。
3. 動画を交えた発表は可能です。容量は20MB以内とし、Windows Media Playerで再生できるように動画設定をしてください。ビデオやMOは使用できません。
4. スライドは、遠くからでもはっきり見える簡潔なものにしてください。またアニメーションは多用すると画面が固まったり、動きが鈍くなったりしますので、必要最小限でお願いします。
5. スライド枚数は制限しませんが、発表時間7分を厳守してください。
6. 使用するフォントは文字化けを防ぐ為、PowerPointに設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なものは使用しないでください。

【日本語】 MS (P) ゴシック、MS (P) 明朝

【英数字】 Arial、Century、Times New Roman

ファイル全体の容量は20MB以内で収まるようにお願いします。

## C 座長の方へ

1. セッション開始時間の30分前までに、受付にお越しください。
2. 演題発表の進行を円滑に行うために、発表・質疑応答を含めて1演題10分以内に終了するようお願いいたします。

## D 質疑応答について

質問される方は座長もしくは司会者の指示に従い、所属・氏名を明らかにしてから発言してください。

## E 一般連絡事項

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止についてのお願い  
以下の事項を遵守頂きますようお願いいたします。
  - 1) 来館の際には、必ずマスクをご着用ください。また、入館時にはアルコール製剤での手指消毒とサーマルカメラでの検温をお願いいたします。
  - 2) 当日の体調について、37.5℃以上の発熱や咳などの症状がある場合は参加をご遠慮願います。参加者の感染が明らかとなり、欠席される場合は事務局へご連絡ください。
2. 会場について  
会場は本館北タワー12階の高松赤十字病院講堂です。病院は現在も面会制限を実施しているため、

正面玄関は閉鎖しています。救急外来入り口または本館西側入り口から入館してください。

本館北タワー12階以外のフロアへ立ち入ることはできません。

3. 駐車場について

駐車場を利用される方は事前に事務局まで連絡してください。台数には限りがありますのでできる限り、公共の交通機関をご利用ください。

4. 喫煙について

病院敷地内は全面禁煙です。

5. スマートフォン・携帯電話・PHSについて

スマートフォン・携帯電話・PHSは電源を切られるか、マナーモードにされますようご協力をお願いいたします。

6. 生涯教育点数について

学会に参加された場合、自己申告により日臨技生涯教育点数を取得できます。

学会参加・発表・座長・司会者に関わらず、専門10点となります。

申告方法は【様式1-2】[自己申告 ②関連学会・団体参加用]を日臨技ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)からダウンロードします。自己申告書に必要な事項を記入のうえ「領収書(学会参加証明書となります)」を添付し、所属技師会へ提出してください。

《自己申告書ダウンロード方法》

日臨技ホームページ → 資料ガイドライン → 生涯教育制度ガイドライン  
→ 【様式1-2】[自己申告 ②関連学会・団体参加用]

**【大会事務局】**

〒760-0017 香川県高松市番町4丁目1番3号

高松赤十字病院 検査部内

第24回日赤検査学術大会担当事務局 担当：日野 賢志

TEL：087-831-7101（内線：8310） FAX：087-834-7809（代表）

E-mail：kensa@takamatsu.jrc.or.jp

# 学術大会日程表

1 日目 9 月 7 日 (土)	
8:30~9:20	受 付
9:20~9:30	開 会 式
9:30~10:20	生 理 1 (1-5)
10:30~11:40	輸 血 (6-9) タスクシフト (10-12)
12:00~13:00	教育講演
13:20~14:10	微生物 (13-17)
14:20~15:20	病 理 (18-19) 生 理 2 (20-23)
15:40~16:50	血 液 (24-26) チーム・教育 (27-30)
17:00~18:00	特別講演
19:00~	会員意見交換会

2 日目 9 月 8 日 (日)	
9:00~09:50	生 理 3 (31-34) 免疫血清 (35)
10:00~10:50	災害救護 (36-40)
11:00~12:00	文化講演
12:10~	表彰式・閉会式

# 学術大会プログラム

**【教育講演】** 9月7日（土）12：00～13：00

「沼へようこそ -ピットフォール解析のすゝめ-」

講師：徳島大学病院 医療技術部

三好 雅士 先生

司会 松江赤十字病院 岩田 祐紀

**【特別講演】** 9月7日（土）17：00～18：00

「地方の中小規模病院の臨床検査技師でも研究はできる！」

講師：神戸大学大学院 保健学研究科

大崎 博之 先生

司会 高松赤十字病院 長町 健一

**【文化講演】** 9月8日（日）11：00～12：00

「地域型芸術祭は人間・社会・自然の風通しをよくする」

講師：瀬戸内国際芸術祭 総合ディレクター

北川 フラム 先生

司会 武蔵野赤十字病院 山口 佳美

# 一般演題プログラム

1 日目 9月7日(土)

## 【生理1】

〈09:30〜〉 座長： 妹尾 彰之 徳島赤十字病院

- 1 Dダイマーを指標とした手術前DVTエコー結果の検討  
野瀬 幸子 深谷赤十字病院
- 2 頸動脈超音波検査によるプラーク性状の経時的変化の評価が治療に有用であった1症例  
北尾 知穂 岡山赤十字病院
- 3 経胸壁心エコー図検査中に偶発的に発見された腹部腫瘤の検討  
パニック所見と確実に報告する体制について  
小河 純 横浜市立みなと赤十字病院
- 4 奇異性脳塞栓症と考えられた2症例  
山浦 知子 松江赤十字病院
- 5 明らかな疣腫を認めず周囲組織破壊を主とする大動脈弁位感染性心内膜炎の一例  
鴨谷 舞 姫路赤十字病院

## 【輸血】

〈10:30〜〉 座長： 吉本 裕史 山口赤十字病院

- 6 RhD陰性かつ不規則抗体を保有する患者の赤血球製剤確保に苦慮した症例  
竹本 彩花 岡山赤十字病院
- 7 臨床との連携の重要性を感じたAIHAの1症例  
橋本 洋平 秦野赤十字病院
- 8 正常血清を添加した間接Donath-Landsteiner試験で溶血を認めなかった  
発作性寒冷ヘモグロビン尿症の一例  
生田 泰豊 長岡赤十字病院
- 9 QRコード®を用いた輸血製剤WEB発注システムの構築  
徳竹 孝好 長野赤十字病院

## 【タスクシフト】

〈11:10〜〉 座長： 吉岡 豊道 益田赤十字病院

- 10 病理部で行っているタスクシフト/シェア  
林 栄子 岡山赤十字病院
- 11 タスク・シフトシェア推進に伴う臨床検査技師による静脈路確保について  
神宮司 帆乃香  
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 12 当院における臨床検査技師が担う採血業務の現状  
入院患者および健診センターの健診者の採血を中心に  
山本 有理紗 武蔵野赤十字病院

## 【微生物】

〈13:20〜〉 座長： 渡邊 誠 山口赤十字病院

- 13 尿培養より分離された羊血液寒天培地で発育しない *Escherichia coli* について  
案納 鯨太郎 沖縄赤十字病院
- 14 血液培養から *Anaerobiospirillum succiniciproducens* を検出した 1 例  
林 加奈子 岡山赤十字病院
- 15 当院における 2019 年から 2023 年の血液培養検査の動向と検出菌分離状況の推移  
赤羽 貴行 安曇野赤十字病院
- 16 全自動多項目遺伝子解析装置 FilmArray 血液培養パネルについての検討  
坂井 菜々美 日本赤十字社医療センター
- 17 当検査室で binary toxin 産生 *Clostridioides difficile* を検出した 1 例  
古株 利紀 伊達赤十字病院

## 【病 理】

〈14:20〜〉 座長： 林 敦志 岡山赤十字病院

- 18 内視鏡的粘膜下層剥離術(endoscopic submucosal dissection : ESD)標本における崩れやすい隆起性病変の標本作製の工夫 ー寒天包埋法  
小原 昌彦 高知赤十字病院
- 19 当院の報告書管理体制の現状と課題  
峯村 洋行 石巻赤十字病院

## 【生 理 2】

〈14:40〜〉 座長： 高野 智晴 松江赤十字病院

- 20 腹部超音波検査にて診断し得た虫垂原発腹膜偽粘液腫の一例  
黒木 知佳 姫路赤十字病院
- 21 腹部超音波検査による血尿スクリーニングで発見された大動脈後性左腎静脈の 1 例  
有馬 ひとみ 前橋赤十字病院
- 22 健診における腹部超音波検査で発見された膵尾部の膵神経内分泌腫瘍の 1 例  
染谷 美帆 前橋赤十字病院
- 23 カラー Doppler 法を用いた超音波画像評価を行うことが出来た高異型度胆嚢内乳頭状腫瘍の一例  
小野川 晃太 高知赤十字病院

## 【血 液】

〈15:40〜〉 座長： 宮本 由美子 高松赤十字病院

- 24 亜鉛補充に伴う銅欠乏により汎血球減少を呈した一例  
大西 美穂子 高槻赤十字病院
- 25 当院で遭遇した T-LGLL variant の 1 例  
中見 友美 岡山赤十字病院
- 26 手術後に第 V 因子活性低下により凝固時間延長となった 1 例  
志水 俊夫 徳島赤十字病院



**【チーム医療・教育】**

〈16:10〜〉 座 長： 水谷 陽介 日本赤十字社和歌山医療センター

27 HCV 抗体陽性患者の未対応率改善に向けた感染管理室での取り組み

上村 紗智子 京都第二赤十字病院

28 臨床検査システムを利用した臨床支援業務

古屋 牧 武蔵野赤十字病院

29 当院におけるがん患者妊孕性温存の取り組み

佐藤 伴樹 那須赤十字病院

30 新入職員への教育試験制度の導入検証

中嶋 萌夏  
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

2日目 9月8日(日)

**【生理3】**

〈09:00〜〉 座長： 宮崎 朋美 高松赤十字病院

- 31 生体肝移植後に coved 型 ST 上昇が顕在化し、Brugada 症候群と診断された一例  
畑 真実 大阪赤十字病院
- 32 射撃訓練に伴う急性音響外傷の検討  
大木 健一 旭川赤十字病院
- 33 長時間ホルター心電図 Heartnote の当院における使用経験  
畑岡 慶裕 横浜市立みなと赤十字病院
- 34 時間内歩行試験の導入  
医師の業務負担を軽減するための取り組み  
沖 雅子 武蔵野赤十字病院

**【免疫血清】**

〈9:40〜〉 座長： 駒井 隆夫 神戸赤十字病院

- 35 副腎皮質関連ホルモンにおける安静採血の必要性  
大島 早紀子 松江赤十字病院

**【災害救護】**

〈10:00〜〉 座長： 弘内 岳 高知赤十字病院

- 36 災害現場における組織連携の重要性  
～日赤救護班と DMAT、そして検査技師の未来展望～  
田中 大貴 旭川赤十字病院
- 37 亜急性期での救護班活動を通して  
伊井 笙 那須赤十字病院
- 38 令和6年能登半島地震における日本赤十字社救護班としての活動報告  
亜急性期から慢性期移行期にかけての変化  
山崎 一馬  
日本赤十字社和歌山医療センター
- 39 令和6年能登半島地震の救護班派遣を経験して  
救護班での臨床検査技師の在り方  
青木 妃奈香 日本赤十字社医療センター
- 40 能登半島地震災害医療活動における検査部からの遠隔サポート  
被災地環境下での抗原定性検査支援  
有居 亮人 神戸赤十字病院



# 一般演題座長一覧

1 日目 9 月 7 日 (土)

担当時間	演題番号	部門	氏名	施設名
09:30~10:20	1~5	生理 1	妹尾 彰之	徳島赤十字病院
10:30~11:10	6~9	輸血	吉本 裕史	山口赤十字病院
11:10~11:40	10~12	タスクシフト	吉岡 豊道	益田赤十字病院
13:20~14:10	13~17	微生物	渡邊 誠	山口赤十字病院
14:20~14:40	18~19	病理	林 敦志	岡山赤十字病院
14:40~15:20	20~23	生理 2	高野 智晴	松江赤十字病院
15:40~16:10	24~26	血液	宮本 由美子	高松赤十字病院
16:10~16:50	27~30	チーム医療・ 教育	水谷 陽介	日本赤十字社 和歌山医療センター

2 日目 9 月 8 日 (日)

担当時間	演題番号	部門	氏名	施設名
09:00~09:40	31~34	生理 3	宮崎 朋美	高松赤十字病院
09:40~09:50	35	免疫血清	駒井 隆夫	神戸赤十字病院
10:00~10:50	36~40	災害救護	弘内 岳	高知赤十字病院